

# ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第103回)

実施日時:2020年6月24日(水)10:45~12:30

参加者:豊田先生、金子先生、三木先生、上村先生、園芸療法課程生(5)  
+クラブ員(25)=34名

場所:園芸療法ガーデン

内容:各班の作業(展示ゾーンの花壇管理や創作・メンテ作業)

<4班>創作・メンテ 暑い中お疲れさまでした。久しぶりの作業で心地よい汗をかきました。

○4班の作業内容

以前より要望のあった踏み台について、上村先生にも加わっていただき検討し、棚板の旧材を再利用して2台製作することとしました。旧材は汚れがかなりあったため、必要枚数の水洗いを行いました。

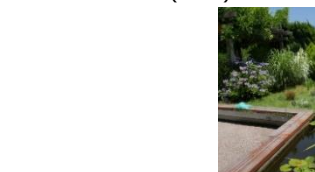
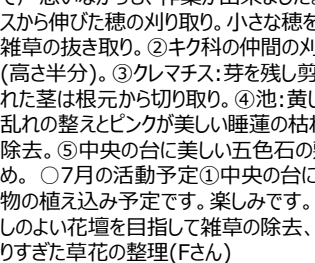
○7月の予定

板材のサンダー掛けおよび鋸でのカットを行います。

8月には組み立てと塗装を予定しています。(Sさん)



<2班>5ヶ月ぶりでの再会。皆さまコロナにも負けずお元気で何よりでした。久しぶりの活動で戸惑いながらも、作業が出来ました。①グラスから伸びた穂の刈り取り。小さな穂をつけた雑草の抜き取り。②キク科の仲間の刈り込み(高さ半分)。③クレマチス:芽を残し剪定。枯れた茎は根元から切り取り。④池:黄しよぶの乱れた茎の整えとピンクが美しい睡蓮の枯れた葉の除去。⑤中央の台に美しい五色石の敷き詰め。○7月の活動予定①中央の台に多肉植物の植え込み予定です。楽しみです。②風通しのよい花壇を目指して雑草の除去、大きくなりすぎた草花の整理(Fさん)



<3班>久しぶりの例会で、懐かしい方々と楽しい作業になりました。

○今月の活動

①増えすぎのミント類リナリア他除草。②背が高くなったベルガモットの支え、三木先生に作っていただきました。お花が風に揺れるようになりました。

③下記の持ち寄り苗を植える。

(レモンバーベナ、レモングラス、レモンバーム、オレモンバーム、メキシカンスイートハーブ、アスタバ、コード、カラミンサ、ラベンダーヒソップは持ち寄り出来ず)

③去年あったのに確認出来なかった植物(サラダバーネット、カーリーミント、ローマンカモミ(Kさん)

ル、ヒソップ、ステビア、カラミンサ、マシュマロウ、ゴールデンセージ、トリコロルセージ、レモンマリーゴールド)

○来月の課題

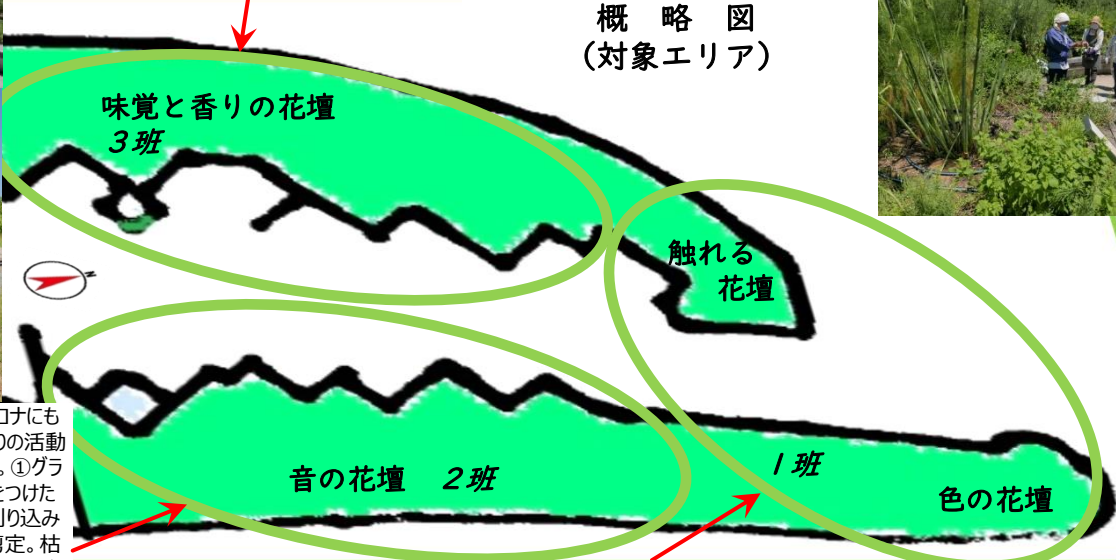
①真ん中の空いている部分の活用方法の検討

②確認出来なかったハーブの芽を探しつつ、補っていくよう考えたいと思います。

他にありましたらご協力お願いしたいと思います。



概略図  
(対象エリア)



<1班>今日はお世話になりました。色の花壇では万年草等の除草後、夏に向けての花苗の植え込み(ジニア、ポーチュラカ、コリウス、カリブラコア、ペントス)

触れる花壇では勢いよく伸びたセージ等の剪定、ヘデラの一部撤去(足りない部分があればご指摘お願いします)

○7月の作業 今月植え込んだ花苗の花から摘み、剪定、除草、施肥を検討しています。(Oさん)



今後の予定

毎月 第4水曜日

ただし、12/16\*は 第3水曜日

<2020>7/22 8/26 9/23 10/28 11/25 12/16\*  
<2021>1/27 2/24 3/24

(変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。)

未知なる部分が多く残る新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動は2月例会以降中止していましたが、感染防止策を講じた上で段階的に午前中の作業のみ再開することができました。具体的な活動内容をお知らせできたのが、一歩踏み出した真夏日の一日、たいへんお疲れさまでした。世話人/植田(6/25記)、小西

加されました。手探りながら各種の感染防止策を実施し、作業は順調に進み、本格的な夏を迎える準備はできたのではと思います。課題は多いのですが、クラブ活動の趣旨実現に向け、